

日清食品カップ

第41回全国小学生陸上競技交流大会福島県選考会

兼第14回東日本都道府県小学生陸上競技交流大会福島県選考会

いわき地区予選会 要項

- 1 主催 いわき陸上競技協会
- 2 主管 いわき陸上競技協会
- 3 後援 いわき市 いわき市教育委員会 いわき市小学校長会
福島民友新聞社 福島民報社 いわき民報社
- 4 協賛 (財) 福島県報徳社
- 5 場所 いわき市営いわき陸上競技場
- 6 期日 令和7年6月1日（日） ※雨天決行

7 実施種目

次の2つの大会については、別大会であるため、どちらの大会に出場するかを本地区大会の時点で意思を表明するものとし、2つの大会への同時申し込みはできないものとする。

【日清食品カップ第41回福島県小学生陸上競技交流大会に関する種目】

種 別	実施種目	参加チーム、参加人数
男女混合リレー (1種目) ※県大会1位を全国大会、2位を東日本大会に派遣する	4×100mリレー ※	
単独種目 (8種目) ※100mについては、県大会1位を全国大会、2位を東日本大会に派遣する。 ※100m以外の種目については、県大会1位を全国大会に派遣する。	男子6年 100m ※	制限なし
	女子6年 100m ※	
	男子5年 100m ※	
	女子5年 100m ※	
	男子コンバインドA (混成種目) : 男子80mハードル・走高跳	
	女子コンバインドA (混成種目) : 女子80mハードル・走高跳	
	男子コンバインドB (混成種目) : 男子走幅跳・ジャベリックボール投	
	女子コンバインドB (混成種目) : 女子走幅跳・ジャベリックボール投	
オープン種目 (2種目) (リレーの1部として位置付ける)	男子友好 100m	リレー競技にエントリーし、競技することのない選手(補欠選手)
	女子友好 100m	リレー競技にエントリーし、競技することのない選手(補欠選手)

※100m、混合リレーは第13回東日本都道府県小学生陸上競技交流大会・北海道函館大会福島県選考会を兼ねる。

【第14回東日本都道府県小学生陸上競技交流大会・北海道函館大会福島県選考会に関する種目】

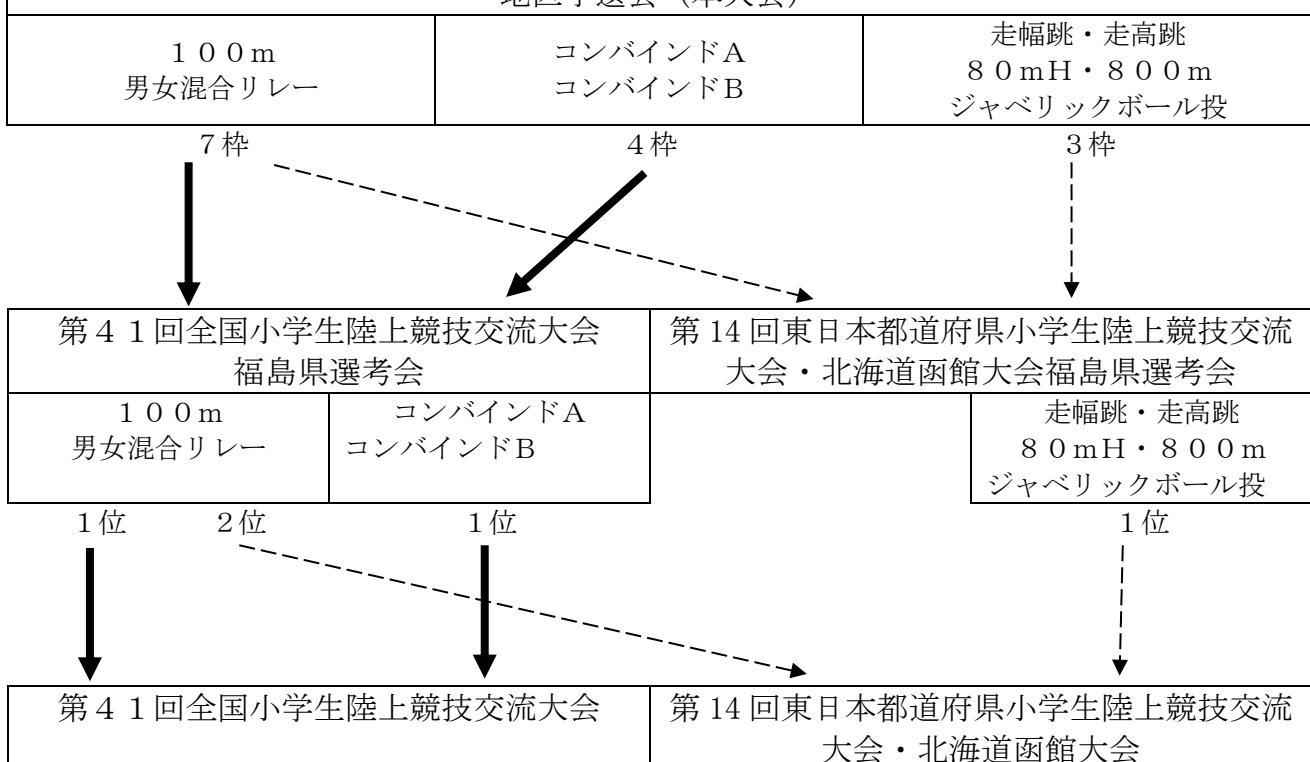
種別	実施種目	参加チーム、参加人数
単独種目 (10種目) ※県大会1位を東日本大会に派遣する。	5・6年共通男子800m	制限なし
	5・6年共通女子800m	
	5・6年共通男子80mハードル	
	5・6年共通女子80mハードル	
	5・6年共通男子走高跳	
	5・6年共通女子走高跳	
	5・6年共通男子走幅跳	
	5・6年共通女子走幅跳	
	5・6年共通男子ジャベリックボール投	
	5・6年共通女子ジャベリックボール投	

8 参加資格並びに条件

- (1) 選手は小学校5・6年の年齢に該当する児童であること。
- (2) 地区大会出場時点において2025年度日本陸上競技連盟会員登録者であること。
- (3) 責任者は出場するチーム・個人の指導者とする。
- (4) 同一人がリレーと単独種目に重複して出場することはできない。
- (5) リレーチームは男女各2名から編成され、走順は自由とする。県大会は地区大会と同一メンバーでなければならない。(追加・変更等は認めない。) また、県大会のメンバーと同じメンバーが全国大会に出場するものとし、選考会後の追加・変更等は認められない。なお、登録メンバーは最大6名(男女各3名ずつ)とする。リレーチームについては基本的に陸協登録は団体登録とする。5名以下のチームの場合、個人登録も致しかたないが、県大会以上の大会においてのチーム表示は「○○陸協」となることを理解した上で登録をすること。
- (6) 県大会出場枠について、いわき地区は、各種目とも次のとおりとする。標準記録はもうけない。なお、100m、混合リレーは全国大会および東日本大会においても種目があるため、どちらの選考も兼ねます。コンバインド種目は日清カップの選考を行います。走幅跳、走高跳、80mH、ジャベリックボール投げ、800mは東日本大会の選考を行います。なお、それに伴い、選考の人数枠及び選考の流れが以下のように変更となることから、地区大会に出場する時点から、自分が上位者になった場合の出場大会を理解した上で申し込みをお願いします。

第41回全国小学生陸上競技交流大会福島県選考会

兼第14回東日本都道府県小学生陸上競技交流大会・北海道函館大会福島県選考会いわき地区予選会(本大会)



9 競技規則及び申し合わせ事項

- i 2025年度日本陸上競技連盟競技規則に準じ、全国小学生陸上競技交流大会開催要項ならびに同競技方法に則るが、児童であることを考慮し、教育的配慮のもとに協議を進行する。

☆主なルール（すべて適用）

- ① ハードル走→手や体、振り上げ脚の上側で、いずれかのハードルを倒すか移動させたとき、失格となる。
- ② リレー競技→バトン落下時は、次走者の手または手以外の部分にバトンが触れていた場合、前走者がバトンを拾う。また、バトン落下地点まで戻ってレースを継続すれば、正式記録として認められる。

【例：2走と3走の間で手または手以外の部分にバトンが触れていた場合】



2走の選手がバトンを拾う。

ii 申し合わせ事項

- リレー競技に出場する選手のユニフォームについては、全選手とも同じデザインとする。
(スペッツもユニフォームの一部とする。)

10 競技方法

- (1) スタートの合図は、イングリッシュコール（イングリッシュコマンド）とする。
- (2) 協議に際して、運動靴または陸上競技用スパイクシューズを使用。
（スパイクのピンの長さは全種目9mmを超えないものとする。）
- (3) 危険防止のため、素足での競技は禁止する。
- (4) スタートはクラウチングスタートを原則とする。（スタートブロックを使用しなくてもよい。）スタート時、同じ競技者が2回不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。

※ スタンディングスタートは認めない。

- (5) リレー競技及び100m走は、タイムレース決勝により、順位を決定する。
- (6) リレー競技において、タイクオーバーゾーンは30mとする。タイクオーバーゾーン外から走り出してもならず、ゾーンの中でスタートしなければならない。
- (7) 同記録の取り扱いについて（100m、男女混合リレー）
 - ① 写真判定により、1/1000秒単位で判定する。
 - ② それでも同記録の場合は、組ごとのレースで上位の選手（チーム）が、総合順位で上位になる。

例：Aさん 1組1着 14"000

Bさん 2組1着 13"95

Cさん 2組2着 14"000



総合順位 1位Bさん 2位Aさん 3位Cさん

- ③ ①②でも同記録・同着順の場合、総合順位でも同順位とする。なお、県大会出場権に関わる順位の場合、抽選により県大会出場者を決定する。

（8）コンバインド競技について

- ① 本大会におけるコンバインド競技について以下の順で行う。

- コンバインドA（女子）：80mハードル→走幅跳
- コンバインドA（男子）：走幅跳→80mハードル
- コンバインドB（女子）：走幅跳→ジャベリックボール投
- コンバインドB（男子）：ジャベリックボール投→走幅跳

※1種目が終了したらその場で待機し時間になったら次の競技場所へ移動する。

- ② 80mハードルと走幅跳における風速は得点・順位に影響しない。

- ③ スタートまたは試技を行わない場合は、棄権とし、0点とする。

○男女80mハードルの高さ・インターバル

スタートから 第1ハードルまで	高さ	インターバル	台数	最終ハードルから ゴールまで
13m	70cm	7m	9台	11m

○走高跳

- a. 跳躍方法は、はさみ跳びとし、脚が最初にバーを越え、マットへの着地は足裏からとする。(背・腰等から落下した場合は無効試技となる。)
- b. マットの高さは50cmの特性マットを使用する。
- c. 試技は、自分で申告した高さから試技を開始し、2回続けて失敗した時点で終了とする。
- d. 練習は、男女とも85cmで行う。本番試技については、下の表の通りとする。

走高跳のバーの上げ方

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	以後
男女とも	90	95	100	105	110	115	+3cm

④ 走幅跳

- **全員2回の試技**とする。
- ⑤ ジャベリックボール投
 - **全員2連投の試技**とする。
 - やり投の助走路を使用し、助走距離は15m以内とする。
 - ジャベリックボール投では、ジャベボール（下の図）を使用する。



※ 試技の際、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げること。羽だけ持つて投げることは禁止する。

- ⑥ 種目の記録を得点化し、**2種目の合計得点で順位を決定**する。合計点が同点の場合、同順位とする。各種目の得点は、「コンバインド種目得点表（2022年度版）」による。なお、得点表は、日本陸上競技連盟HPで公開しているので、必要な場合、各チームごとにダウンロードする。
- ⑦ 合計点が同点で県大会出場にかかる場合（9位の選手が2人以上いる場合など）、**抽選により出場者を決定する**。
- ⑧ 100点以下の記録は、すべて100点とする。
- ⑨ **最初の種目で棄権した競技者は、2種目に出場できない。**
- ⑩ スタートまたは試技を行い、失格または、記録なしの場合、50点（参加点）とする。

◆ 競技方法等について、監督会議や競技注意事項で再度確認し、徹底を図る。

- (9) 第14回東日本都道府県小学生陸上競技交流大会・北海道函館大会福島県選考会の各種目においてもコンバインド種目の試技を採用するものとする、しかし、同記録、同試技数の選手がいた場合のみ、ジャンプオフ（追加試技）を行う。

11 表彰等

- (1) 各種目8位までの入賞者（チーム）に賞状を授与する。
※ リレーについては、エントリーした人数分の賞状を授与する。
- (2) 各種目3位までに入った選手（チーム）にメダルを授与する。ただし、オープン種目は除く。
※ リレーについては、エントリーした人数分のメダルを授与する。
※ 賞状に記載する名前については、パソコンのシステム上の問題から、略字を使用することがある。

例：高→高 など

- (3) 開会式は簡略して行う。

12 申込方法

- (1) 日本陸連エントリーシステムから申し込むこと。
○申込期限：令和7年5月17日（土）19：00まで
- (2) チーム責任者はエントリーシステムとは別に、チーム申込一覧表を下記のメールアドレスに送信すること。

申込データの送信先→kawasaki.yuta.rikujo@gmail.com

○送信期日：令和7年5月17日（土）19：00まで

- (3) 事前に日本陸連への登録が必要になります。登録の承認まで時間を要することもありますので、余裕をもって登録をお願いします。登録の仕方については、いわき陸上競技協会 HP (<http://gold.jaic.org/iwaki/>) に掲載されてありますので、よくご確認をお願いします。

13 参加費

- (1) 個人種目 **1人1,000円、リレー1チーム6,000円**とする。
- (2) 参加費は、**前日準備の際に持参し、納入する。**

14 前日準備及び監督者会議について

- 参加チームから必ず1名以上出席すること。
日 時：5／31（土） 14時00分～16時30分（予定）
主な作業：プログラム丁合、白帯張り、招集所の準備、テント準備、表示等
- 前日準備終了後に監督者会議を行う。

15 アスリートビブスについて

- (1) 競技中、アスリートビブスを**胸と背中**に付ける。ただし、走幅跳及び走高跳の競技の際、胸側だけでも構わない。
- (2) アスリートビブス用は、前日の準備会で配布する。

16 県大会について

- (1) 県大会の出場辞退があれば、次位の者またはチームとする。
- (2) 大会申込受付は、大会終了後から1時間までとし、1時間を過ぎても出場の意思が示されない場合、辞退するものとみなす。事前に児童・保護者に了解をとっておくのが望ましい。
 - ◆ 県大会の参加料は、**個人種目1人1,000円、リレーは1チーム6,000円**とする。
参加申込みと同時に納入すること。
 - ◆ 県大会は、令和7年7月5日（土）とうほう・みんなのスタジアム（福島市）で開催される。
- (4) 県大会申込受付時に所定の申込用紙を受け取り、必要事項をGoogle フォームにて入力すること。この入力については、県大会の表示等にかかわるため、間違いないように入力すること。

17 個人情報の取扱い及び盗撮防止について

- (1) 主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令を遵守し個人情報を取り扱う、なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページ、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (2) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者及び主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・インターネット等の媒体に掲載することがある。
- (3) 大会時の写真・動画についてはソーシャルメディア（SNS、電子掲示板、ブログ、投稿サイト、情報共有サイト等）で掲載及び配信をしないこと。ただし、団体及び個人が、事前に許可を得ている場合はこの限りではない。
- (4) **撮影にあたっては、主催者の指示に従うこと。なお、今大会の撮影については、事前申請があった方のみ撮影を許可する。大会当日は撮影許可証を首から下げる。**

18 その他

- (1) 医務室にトレーナーが待機。本大会参加において発生したケガ・事故について、応急手当を行うが、その後は各団体・個人の責任の上、対処すること。なお、「スポーツ障害保険」については、主催者側で加入手続きを行う。(出場選手のみ加入)
- (2) 選手招集について
- ① 招集所については、すべて室内走路北側とし、招集完了時刻までに集合する。
 - ② 選手招集完了時刻は、トラック競技＝20分間 フィールド種目＝40分前。
 - ※ 時間に余裕を持ってチェックや集合をすること。
 - ※ 参加人数により選手招集完了時刻を変更する場合がある。(5～10分程度)
- (3) 順序・レーン等は、プログラム通りとする。
- (4) ウォームアップは、ウォームアップ場係の指示に従い、補助競技場で行う。
 - ※ 補助競技場で練習する際は、**選手と許可証をつけた監督及び引率者のみの立ち入りとする。**
 - ※ 本競技場を使用しての練習については、次の種目のみとする。(8時30分まで)
本競技場の練習についても選手と許可証をつけた監督及び引率者のみの立ち入りとする。
 - リレー
 - ハードル (8・9レーンのみ)
 - ジャベリックボール投 (芝生のみ)
 - ※ 練習する際は、各チームで準備したジャベボールを使用。
 - ※ 投げる方向は、全選手統一する。
 - 走高跳 (助走練習のみ)
 - ※③ 室内走路は、密集が予想されるため、**雨天時であってもウォームアップ場として開放しない。**
- (5) 各競技で使用する用器具等は、主催者が準備した物を使用する。
- (6) リレーに出場するチームは、**オーダー用紙を招集所で受け取り**、記入の後、招集完了の1時間前までに招集所へ提出すること。
- (7) 今年度もリレー競技にエントリーし、競技することのない選手を対象とした100mのタイムトライアルをオープン種目として実施する。
(「友好100m」とし、表彰等は行わないが、記録証の対象とする。)
- 「友好100m」はリレー競技において6名でのエントリーがなされるようするための対策として実施。
 - 「友好100m」は、リレー競技の一部として位置づけるので、参加料は徴収しない。(リレーの参加料に含まれるものとする。)
 - 当日リレーオーダー用紙を提出する際、走順に『友好』と記入する。ただし、4名でエントリーしたチームは除く。
 - ※ 詳しくは、監督会議等で説明。
- (8) 当日のチーム受付は行わない。
- ① 留權がある場合、**棄権届を招集所で受け取り**、記入後、招集所に提出する。
 - ② プログラムに名前の間違がある場合、午前8時00分までに本部席の小学校担当者(川崎まで)へ知らせる。
- (9) 大会当日は、会場周辺で各種のスポーツ大会等が予定されています。駐車場は相当な混雑が予想されますので、**各チームとも節車にご協力ください。**
- (10) 開門について
- p 8の「大会当日の会場図」を参照
- (11) 競技開始
- 9時30分 (予定)
- (12) 個人で申し込む場合のチーム名に学校名(いわき小学校など)を使用する際には、所属する学校長に確認を取り、承諾を得る。

19 全国大会について

- (1) 期 日 令和7年11月1日(土)～11月3日(月)
- (2) 会 場 日産スタジアム(横浜市)
- (3) 出場資格 ○ 旦清カップ県大会で優勝した選手及びチーム
- (4) 種 目 地区大会、県大会の種目と同様

20 東日本都道県小学生陸上交流大会について

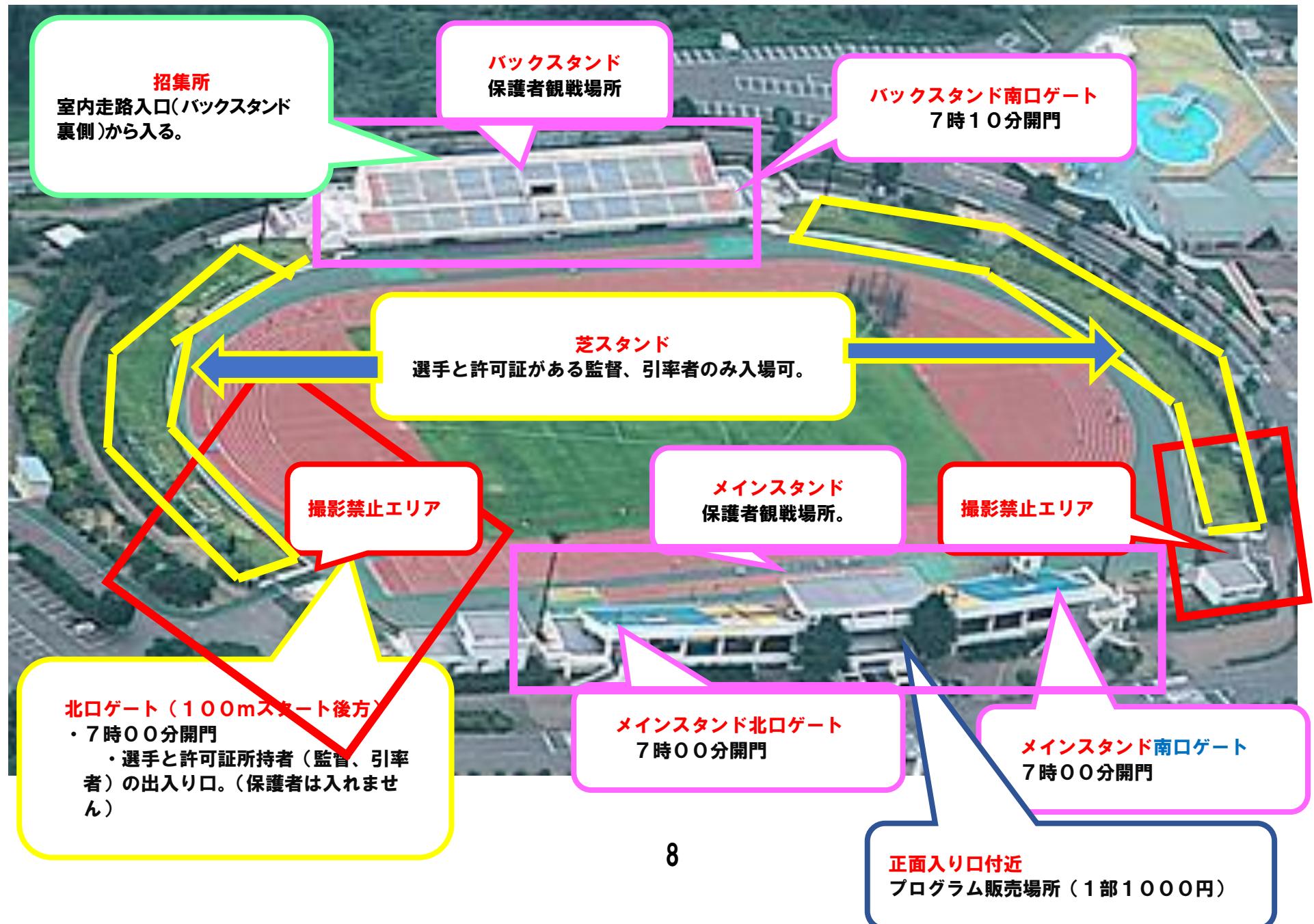
- (1) 期日 令和7年8月11日(月・祝)
(2) 会場 新青森県総合運動公園陸上競技場(カシロゴループアスレチックスタジアム・新青森市)
(3) 出場資格 ○ 日清カップ県大会100m、リレーで2位の選手及びチーム
東日本予選会で優勝した選手

(4) 種目(予定)

種別	種目
リレー(1種目)	男女混合4×100mリレー
単独種目 (14種目)	男子・女子 6年 100m 男子・女子 5年 100m 男子・女子5・6年共通 80mH 男子・女子5・6年共通 走幅跳 男子・女子5・6年共通 走高跳 男子・女子5・6年共通 ジャベリックボール投 男子・女子5・6年共通 800m 男子・女子5・6年共通 800m

(事務担当:いわき陸上競技協会 川崎 裕太)
【問い合わせ:shougakuseirikujou@gmail.com】

大会当日の会場図



第41回全国小学生陸上競技交流大会福島県選考会

兼第14回東日本都道府県小学生陸上競技交流大会・北海道函館大会福島県選考会 いわき地区予選会

【撮影許可申請書】

- ※ 必要事項を記入し、5/31（土）の前日準備会の際に提出する。
 - ※ 不足する場合には、各チームで枠を増やすなどして対応する。

チーム名：

	撮影者氏名	区分(監督、引率者、保護者)
記入例	福島 太郎	監督
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		

申込責任者：

印

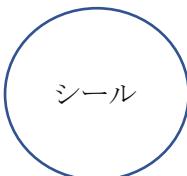
☆撮影許可証

※ シールについては、監督者会議で事前に申請があつた人数分のみ渡す。

撮 影 許 可 証

※令和7年度大会のみ有効

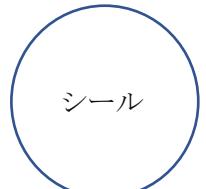
チーム名：



撮 影 許 可 証

※令和7年度大会のみ有効

チーム名：



撮 影 許 可 証

※令和7年度大会のみ有効

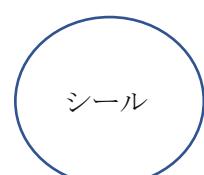
チーム名：



撮 影 許 可 証

※令和7年度大会のみ有効

チーム名：



撮 影 許 可 証

※令和7年度大会のみ有効

チーム名：



撮 影 許 可 証

※令和7年度大会のみ有効

チーム名：



第41回全国小学生陸上競技交流大会福島県選考会
兼第14回東日本都道府県小学生陸上競技交流大会・北海道函館大会福島県選考会
いわき地区予選会

【監督・引率者リスト】

※ 必要事項を記入し、5/31（土）の前日準備会の際に提出する。

チーム名：

申込責任者：

印

許可証No.	監督・引率者名	役割 (監督、引率者)
記入例	福島 太郎	監督
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		

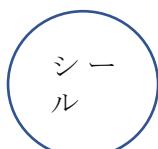
☆ 監督、引率者の許可証

※ シールについては、監督者会議で事前に申請があつた人数分のみ渡す。

監 督

※令和7年度大会のみ有効
チーム名：

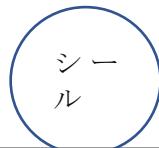
名 前：



引 率 者No.

※令和7年度大会のみ有効
チーム名：

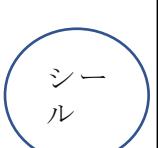
名 前：



引 率 者 No.1

※令和7年度大会のみ有効
チーム名：

名 前：



引 率 者No.

※令和7年度大会のみ有効
チーム名：

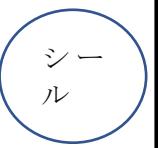
名 前：



引 率 者 No.2

※令和7年度大会のみ有効
チーム名：

名 前：



引 率 者No.

※令和7年度大会のみ有効
チーム名：

名 前：

